

3

森林の多面的機能

琵琶湖を取り巻く森林。森林は、私たちに様々な恵みを与えてくれています。また、私たちの暮らしや環境に欠かせないものがあります。

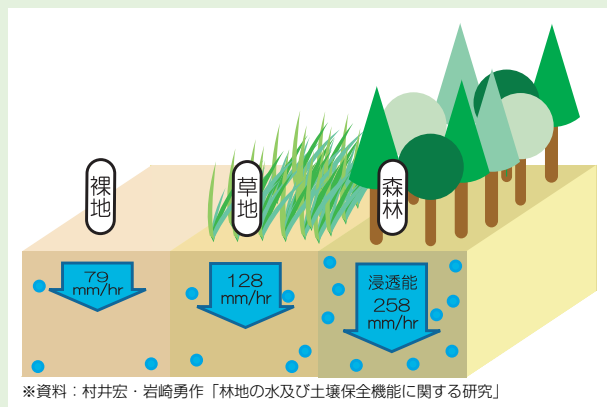
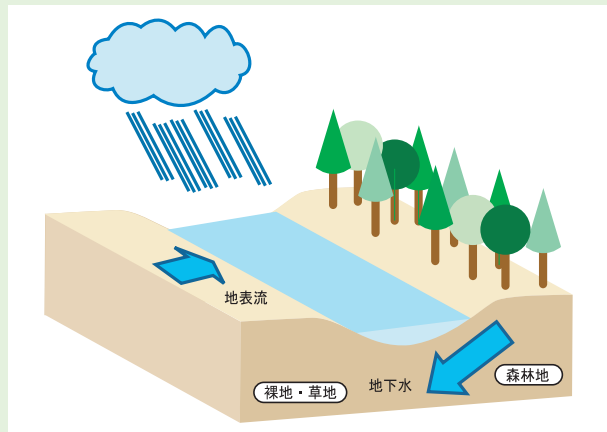
水や空気、災害を防ぐこと、家づくりに使う木材、様々な生き物のすみか、地球温暖化を防ぐ二酸化炭素の吸収など。これらは健全な森林の働きによって得られるものです。

環境の時代といわれる21世紀は、これら森林の持つ働き（多面的機能）が十分に発揮されるような「森林づくり」を進めていかなければなりません。

1. 水源のかん養【水資源貯蔵、洪水緩和、水量調節、水質浄化】

森林の土壌はスポンジのように隙間がたくさんある構造になっています。森林に降った雨はすぐに川に流れ込まずに地中にしみこみ、ゆっくりと川に流れ込むことから、豪雨時の洪水を防いでくれます。また、雨水が森林の土壌を通過することにより、水質が中和されてミネラルが増え、おいしい水が作られます。

近畿1,400万人の生活の源といわれる琵琶湖にとって、森林の持つ水源かん養機能は大変重要な役割を果たしています。



■雨水と森林の土壌を通った水に含まれる物質の収支

成分	人体に害のある物質			人体に有益な物質	
	窒素	リン	カリウム	カルシウム	マグネシウム
雨水	7.18	0.45	2.28	2.80	1.28
森林の土壌を通った水	1.70	0.20	4.50	5.67	2.76

単位:kg/ha year

※資料：第17回国際林業研究機関連合（IUFRO）世界大会論文集（昭和56年）